

アールトップ

(東京)

災害に強い首都を目指して都市・住宅を再生！ あらゆる不動産を買い取り、売主の生活をサポート

直

下型大地震の発生が危惧されている首都・東京……。密集して建てられた住宅の老朽化や住民の高齢化が進む中、「災害に強い首都」「安心して住める首都」を目指し、都市再生事業を行っているのが株式会社アールトップだ。

「当社の基本理念は『社会貢献』です。豊かな日本を復活させるために、当社が今必要だと考える『社会貢献』は震災対策と、孤独死の問題を含めた高齢化社会対策、不景気による不動産の不良債権化の進行に歯止



阿部 健一 社長

めをかけることです」

と話す阿部健一社長は、1991年に某大手不動産会社に入社し、新卒新人社員の中で全国1位の営業成績を記録。トップセールスとして15年間活躍する中で渋谷店チームリーダー・三軒茶屋店店長などを歴任し、米国の不動産業者団体「全米リアルター協会（NAR）」の研修課程を修了するなど、業界の最先端で研鑽を積んできた。

そして6年前に独立し、前職の某大手不動産会社が社名のキーワードとする「R」と「全米リアルター協会」の「R」、事務所を構える六本木の「R」に因んだ社名で同社を設立。昨年は、国家資格である宅地建物取引士試験の試験監督を務めるなど、不動産業界の

人材力向上に貢献している。

「震災による被害の拡大は、不燃材料をあまり使用していない、倒壊の危険性も高い老朽化した木造家屋と、接している道路の幅に問題があります。道幅が狭いために緊急車両の通行が困難になるだけでなく、バスやワゴン車などの介護車両を自宅前に横付けできるかどうかも重要なポイントとなります」(阿部社長)

マンション一部屋からの耐震補強・改修工事

同社は、道幅の狭い街区や地域を買い取り、整備してから再び分譲。段差の解消や車いすの動線を考慮した間取りの変更といった高齢者対策や、戸建てだけでなくマンションの一室からも耐震補強を行っている。



同社ロゴマーク



耐震改修中の高井駅前ビル



本社(六本木)のモデルルーム

また、長期の不景気の影響で住宅ローンの支払い不能が生じ、差し押さえられてしまう物件が増える中、同社はこうした物件を任意売却によって直接買い取ることで仲介手数料を省き、

売主へ現金を還元。耐震補強や道路拡幅などを施した後、優良物件として市場に供給している。

「差し押さえられてしまった場合でも、すぐにご相談頂ければ最善策があります。是非、当社にご相談ください。そのまま賃貸借契約により

元の生活を維持できるように配慮も行っております」と話す阿部社長。築45年のマンションを見事に再生を訪れば、その実力を確かめることができる。(谷)

【会社データ】
本社 東京都港区六本木4-1-16-504

TEL 03-5545-1345
事業内容 都市再生事業、不動産コンサルティング事業
http://www.rtop.co.jp
Eメール rtop@rtop.co.jp